



キッズカーニバル KOGANEI 2024

「とても楽しいと感じる場所」パネルアンケート集計結果

Q1. 「とても楽しいと感じる場所」はどこですか？ 計 268 件

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1 友だち・おじいちゃん・おばあちゃん・親せきの家 | <u>88 件</u> |
| 2 公園や自然の中で遊べる場所 | <u>41 件</u> |
| 3 図書館や公民館、児童館や児童クラブなど | <u>98 件</u> |
| 4 ほかの意見 | <u>41 件</u> |

>じぶんのおうち 保育園・幼稚園 学校 遊園地 チアダンス 水族館 年長クラス
西武ゆうえんち ぷらっと公園 上の原公園 ひょうたん公園 遠足 お部屋で遊べる場所
結婚式場 たくさんある



Q2. 楽しいのはなぜですか？ 計 259 件

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 安心できる・落ち着けるから | <u>28 件</u> |
| 2 好きな遊びや運動、本が読めるから | <u>93 件</u> |
| 3 友だちや仲間、やさしい大人がいるから | <u>118 件</u> |
| 4 ほかの意見 | <u>20 件</u> |

>授業が楽しい かけっこができる わくわくするから 観覧車に乗れるから 水遊び
おばあちゃんといられるから ブランコがあるから おもちゃで遊べるから すべり台
砂場 しゃぼん玉 遊具があるから 外でごはんが食べられる 魚の生態を見られるから
いろいろな所から来る友だちと会える 川遊びができる ケーキが食べられるから
おにごっこ 生きもののいる場所 スライムがある LaQ がある アスレチック スイング
好きなゲームができる うんていができる



Q3. だれといっしょに行きたいですか？ 計 262 件

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1 お父さん・お母さん・きょうだい・一緒に暮らしている家族 | <u>125 件</u> |
| 2 一緒に暮らしていない家族、友だち | <u>120 件</u> |
| 3 幼稚園や保育園、学校や児童館などの先生 | <u>8 件</u> |
| 4 ほかの意見 | <u>9 件</u> |

>一人でいきたい おばあちゃん パパ ママ にーに (兄)



Q4. その場所で何ができるとうれしいですか？ 計 246 件

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 いろんな人と出会えること | <u>93 件</u> |
| 2 じぶんの話や意見を聞いてもらえること | <u>56 件</u> |
| 3 いろんなイベントに参加できること | <u>18 件</u> |
| 4 ほかの意見 | <u>79 件</u> |

>いとこと楽しく遊ぶ むしとり 自由にできる ブランコ (2) おいしいごはんがある
ゆっくりできる 本が読める すべり台 おもちゃで遊ぶ やったことのないことができる
動物と遊ぶ 遊具であそべる 他の人の意見が聞ける 悩みを聞いてもらう だがしやさん
サッカー ホッピング ローラーブレード たくさん遊べる お絵描き シール
お話をしたい 授業も楽しい 部活ができる お友だちと遊べる 走れる 人形あそび
貝をとる アイスも食べたい 家族といっしょにいる おみやげを買う



■パネルアンケート所感

- ・回答者として想定していた、未就学児から小学校低学年までの層に効果的にリーチできました。
- ・こども大綱では、「幼い頃から積み重ねられた主体的な自己決定あるいは意見表明の経験は、青年期から成人期に至る若者の意見表明や主体的な社会参画につながっていくという視点を持つことが重要である」とされています。今回は未就学から小学校低学年をターゲットとしていることから、意見を収集するだけでなく、主体的な自己決定や意見表明を通じて、子どもたちに「話を聞いてもらえた」という自己肯定感を持ってもらえるよう、注意を払って実施しました。
- ・今回のイベントでは、より多くの子どもたちに参加をしてもらえるよう工夫をしました。2021年に実施した、子どもオンブズパーソンに関する設問を設定した同様のアンケートと比べ、今回のイベントアンケートでは、回答用のシールを子どもたち自身が選べるという、子どもたちの主体的な自己決定の余地を設けたこと、回答者への景品を用意したことなどから、非常に多くの子どもたちから回答を頂くことが出来、前回の81件の回答に対し、今回は最大で268件、3倍強の回答を得る結果となりました。
- ・回答してくれた子どもたちの多くは保護者とともに来訪してくれました。今回、パネルアンケートのポスターには、小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会様にご提供頂いた「たんけんマップ」を使用させて頂きましたが、たんけんマップを保護者に知っていただき、「大人が気付かなかった子どもの居場所」が地域にたくさんあることも知って頂けました。今回のイベントを通じて、保護者に子どもの居場所について考えて頂き、「子ども目線」の居場所を知って頂く機会にできたと考えますが、今後、子どもたちの居場所を大切にするような行動変容につながることを期待します。
また、「子ども自身がシールを選べる」という点は、保護者におおむね好評であり、子どもの意見を表明する権利についての理解の高さが感じられました。

■アンケート調査結果

Q1. 「とても楽しいと感じる場所」はどこですか？

「図書館や公民館、児童館や児童クラブなど」が 98 件と最も多く、次いで「友だち・おじいちゃん・おばあちゃん・親せきの家」が 88 件、「公園や自然の中で遊べる場所」が 41 件と続いています。小金井市で小学校児童に対して実施したアンケート調査で、「ここに居たいと感じる場所」についての設問の結果では、「祖父母・親戚の家や友達の家」が最も多く、次いで「公園や自然の中で遊べる場所」、「3 図書館や公民館、児童館などの施設」となっています。物理的な場所としては、施設系が好まれています。

□「とても楽しいと感じる場所」ランキング

キッズカーニバル (未就学～小学生低学年)	順位	アンケート調査 (小学生低学年・高学年)
図書館や公民館、児童館や 児童クラブなど	1 位	祖父母・親戚の家や友達の家
友だち・おじいちゃん・お ばあちゃん・親せきの家	2 位	公園や自然の中で遊べる 場所
公園や自然の中で遊べる 場所	3 位	図書館や公民館、児童館な どの施設

※選択肢を対象に合わせて修正しており、また、項目の数などが異なることから、割合で比較できず、誤った読み方を防止する目的でランキング表記としています。

Q2. 楽しいのはなぜですか？

「友だちや仲間、やさしい大人がいるから」が 108 件と最も多く、次いで「好きな遊びや運動、本が読めるから」が 93 件、「安心できる・落ち着けるから」が 28 件と続いています。「好きな遊びや運動、本が読めるから」や「安心できる・落ち着けるから」は居場所の要素の中では「時間」、「友だちや仲間、やさしい大人がいるから」は「人との関係性」であり、「時間」と「人との関係性」においては、やや「人との関係性」の割合が高くなっています。楽しい居場所づくりのためには、人との関わりがあることが望ましいと考えます。

Q3. だれといっしょに行きたいですか？

「お父さん・お母さん・きょうだい・一緒に暮らしている家族」が 125 件、と「一緒に暮らしていない家族、友だち」が 120 件となっており、全体の回答数のうち 95%以上を占めています。居場所には、家族向け、友達同士向け、といった対象を絞るのではなく、どちらも来やすい居場所であることが求められています。

Q4. その場所で何ができるとうれしいですか？

「いろいろな人と出会えること」が 93 件と最も多く、次いで「ほかの意見」が 79 件、「じぶんの話や意見を聞いてもらえること」が 56 件となっています。「ほかの意見」では、居場所の「要素」のうち、「時間」に相当する意見が多くなっています。「いろいろな人と出会えること」や「じぶんの話や意見を聞いてもらえるこ

と」はどちらも相手がいて成立することであり、やはり人との関わりがあることが望ましいと考えられます。